

港北区地域振興課

**令和6年度港北つなぎ塾実施に係る業務委託  
報告書**

2024.12

NPO法人街カフェ大倉山ミエル

# 港北区「つなぎ塾」2024

## 目次

### 1. 事業概要

- ・目的
- ・方法
- ・スケジュール

### 2. 第1回 つなぎ塾：2024年10月16日

- ・概要
- ・ふりかえり、効果について
- ・第1回 ワークシート（別紙1）

### 3. 第2回 つなぎ塾：2024年11月13日

- ・概要
- ・ふりかえり、効果について
- ・第2回 ワークシート（別紙2）

### 4. 全体のまとめ

- ・今後の課題と展開について

# 1 事業概要

- 目的**：地域の市民活動やNPOの活動の活性化の中で、地縁団体（自治会・町内会）とつながることでお互いの活動のメリットとなる活動を見つけ、結果として、港北区の自治会活動と民間団体の活性化への一歩となる。
- 方法**：① 協働のテクノロジーの著者でもある松原明氏に自治会と活動団体が相利の活を見出すことの方法を学ぶ。  
② 昨年のつなぎ塾に引き続き、地域のチカラの助成団体と港北区の自治会長などを中心に参加を呼び掛け、実際に自分たちの活動地域での活動団体と自治会がお互いの利益になる活動を見つけ出すためのワークショップを開催する。
- スケジュール**：10月、11月の2回+報告会

## 2 第1回目「つなぎ塾」2024 概要 10月16日 14:00～16:00

### ●概要

#### 1 講演：松原明氏「協力のテクノロジー」

- (★参加の活動団体が具体的に自治会等につながる一步のヒントになるために)
- ⇒ 地域の課題やNPOや地縁団体自体の課題の解決には：様々な活動団体や地縁団体が連携することが有効と考える。
  - ⇒ 行政関連も含めた多くの小さな連携活動から始める必要がある。
  - ⇒ そのためには、お互いの活動を理解し、お互いの相利となる活動をデザインする必要がある。

- キーワード：相利

#### 2 ワークショップ

：昨年に引き続き活動団体と自治会の相利になる連携活動を話合う。

- ・各テーブル毎の話し合い 47分  
(4グループ:各テーブル自治会長1人+活動団体5団体程度)
- 1 自己紹介+やれそうな事発表 (始めている事) (35分)  
(自己紹介1分+やれそうなこと2分=3分×5団体=15分+意見交換20分)
- 2 各テーブルの話題共有 : 3分×4グループ=12分 (12分)
- 3 講評・まとめ : 松原先生、大倉山ミエル 鈴木智香子 10分

## ●第1回目「つなぎ塾」2024 内容

### 1 松原 明氏：協力のテクノロジー 説明PPTの始め3枚

・本編は別添資料による。

令和6年度 地域づくり大学校「港北つなぎ塾」

## 自治会町内会と活動団体の連携のポイント

連携を通じて自団体の問題を解決しよう！

2024年10月16日  
特定非営利活動法人協力アカデミー 代表 松原明



**自己紹介**

1960年 大阪府生まれ  
神戸大学文学部哲学科社会学専攻卒業  
広告制作会社勤務、フリーランスのPR・事業開発コンサルタント

1994年 **シーズ・市民活動を支える制度つくる会**を設立

- ・ NPO法(特定非営利活動促進法) 1998年
- ・ 認定NPO法人制度 2001年
- ・ NPO法人会計基準 2009年
- ・ 寄付の税額控除制度 2011年

などの制度づくりを主導  
NPO支援財団研究会、日本ファンドレイジング協会、東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)などを設立

2015年 代表退任。フリーランスに

2022年 **『協力のテクノロジー』(共著・学芸出版)**を出版

2023年 **特定非営利活動法人協力アカデミー**設立

2024年 **協力の技術を教えるオンラインスクール「協力アカデミー」**開校

ちなみにネコが好きです

2

### ・松原先生の講演時



## 2 ワークショップ：講義の展開として相利表でグループワークを行う。

ワークショップ：コーディネーター松原 明氏

### ●各テーブル毎の話し合い

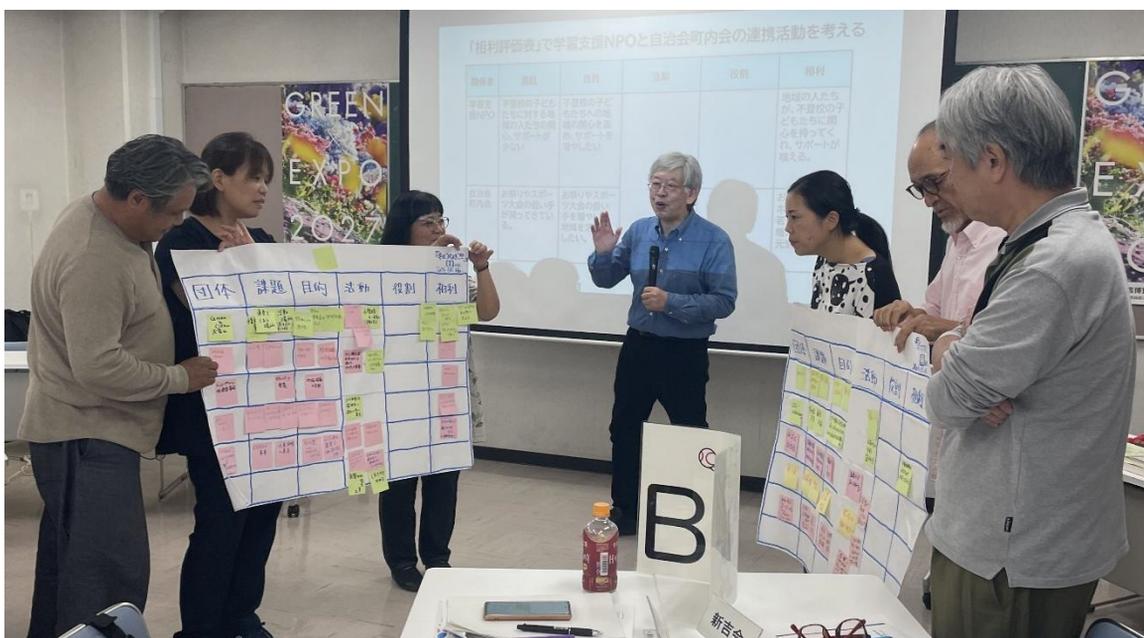
(4グループ:各テーブル自治会長1人以上+活動団体5団体程度)

1 各テーブル毎のワークシート (A!) に、  
団体婦名、課題、目的、活動、役割、相利を付箋に記入して貼る。

2 団体を一つの絞り活動、役割、相利について話し合う。

3 2テーブル毎の共有

### ■ワークショップの様子





## ■相利表

相利表 2018.10.16

| 団体                   | 課題                       | 目的   | 活動                 | 役割                              | 相利           |
|----------------------|--------------------------|--|--------------------|---------------------------------|--------------|
| 初志会                  | 団体の活性化<br>単子支援           | 単子支援                                       | 単子支援               | 単子支援                            | 単子支援         |
| OE / Yokohama        | 参加者<br>資金<br>不足          | 2017年 未定額化<br>花(1.1.1)の活用<br>(2017花博) 社会体験 | 花の活用<br>定例会        |                                 | 花の活用<br>社会体験 |
| GSC<br>自治会           | 活動の種類<br>独自の参加<br>方法の活用  | 自分の意見<br>を言いたい<br>人々                       | 活動の<br>活性化         | 企業が<br>参加<br>(資金協力)             |              |
| 新社会                  | 金額<br>不足                 | 若者<br>不足                                   | 若者の<br>参加          |                                 | 花の活用         |
| NPO法人<br>スリーエム<br>中心 | 企画<br>(活動参加<br>者)の<br>不足 | 交流<br>(イベント<br>開催)                         | 交流<br>(イベント<br>開催) | 若者の<br>参加<br>(活動参加<br>者)の<br>不足 |              |

相利表 2018.10.16

| 団体                   | 課題                  | 目的                         | 活動                         | 役割   | 相利                         |
|----------------------|---------------------|----------------------------|----------------------------|------|----------------------------|
| 初志会                  | 団体の活性化<br>単子支援      | 単子支援                       | 単子支援                       | 単子支援 | 単子支援                       |
| 新社会                  | 情報<br>不足            | 地域の<br>活性化                 | 地域の<br>活性化                 |      | 地域の<br>活性化                 |
| NPO法人<br>ハート<br>スタイル | 団体の活動<br>を周知<br>したい | 困っている<br>2人<br>助けたい        | 親子に<br>笑顔<br>を<br>届けたい     |      | 親子に<br>笑顔<br>を<br>届けたい     |
| 町内会                  | 若者<br>不足            | 若者の<br>参加                  | 若者の<br>参加                  |      | 若者の<br>参加                  |
| 市民活動<br>支援<br>センター   | アパレル<br>販売          | 地域の<br>人<br>を<br>支援<br>したい | 地域の<br>人<br>を<br>支援<br>したい |      | 地域の<br>人<br>を<br>支援<br>したい |

## ・ふりかえり、効果について

- 1 全体をとおして、松原先生の相利の考え方の理解が深まり、自治会、活動団体とも連携へのきっかけの動機付けになった。昨年からの、自治会と活動団体の連携に向けた「つなぎ塾」の取組の効果も出ている。
- 2 ワークショップの時間が不足気味であり、次回のワークショップでは十分に時間を確保して、実際の連携活動までつなぐ工夫を行う。

## ・第1回ワークシート 相利表

- ・別紙 1

### 3 第2回目「つなぎ塾」2024

11月13日 14:00～16:00

#### ・概要

#### 1 相利について説明（1回目の松原明氏：協力のテクノロジーを受けて）

★参加の活動団体が具体的に自治会等につながる一歩につながるように

#### ・1回目の相利の復習（大倉山ミエル・鈴木智香子）

#### ・自治会と活動団体の活動事例

O! yokohamaの事例紹介

#### 2 ワークショップ

：第1回に引続き活動団体と自治会の相利になる連携活動を話合う。

#### ・各テーブル毎の話し合い

（4グループ：各テーブル自治会長1人＋活動団体5団体＋行政職員）

##### ① 相利表の作成

団体名、活動内容、課題、活動、役割、相利に各自付箋に記入し貼る

##### ② 話し合い

#### ・各テーブルの話題共有（4グループ）

#### 3 講評・まとめ：大倉山ミエル 鈴木智香子

# ■ 「つなぎ塾」 第2回目 20241113

## ・ 概要

■ **タイムテーブル** 20241113 14:00~16:00 (120分) 適宜休憩をお願いします。

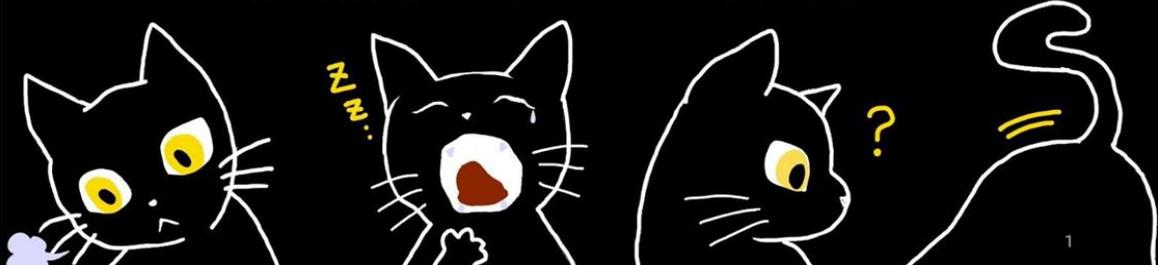
|   |  |        |         |
|---|--|--------|---------|
| 1 | 開催の趣旨説明                                | 地域振興課  | 2分      |
| 2 | 前回のふりかえり（相利について）                       | 大倉山ミエル | 10分     |
| 3 | 本日の進め方                                 | 大倉山ミエル | 3分      |
| 4 | 事例（予定）発表                               |        |         |
|   | ・ 前回「相利」の説明                            | 大倉山ミエル | 10分     |
|   | ・ 網島連合自治会 × OE!yokohama                | 未兼さん   | 10分     |
| 5 | ワークショップ：グループで相利評価表を作る                  |        | 78分     |
|   | ① ワークショップの進め方の説明                       | 大倉山ミエル | (5分)    |
|   | ② 各自の活動・問題・目的・協働活動等を記入する時間             |        | (5分)    |
|   | ③ 自分の活動・問題・目的・協働活動等を共有 + 相利評価表の完成      |        |         |
|   | (自分の活動・問題・目的・協働活動を共有する = 3分 × 7人 = 21分 |        |         |
|   | + 相利表を完成するための意見交換 : 27分)               |        | (48分)   |
|   | ④ 各テーブルの話題の全体共有                        |        |         |
|   | (5分 × 4グループ = 20分)                     |        | (20分)   |
| 6 | まとめ                                    | 大倉山ミエル | 5分      |
| 7 | 閉会・アンケート                               | 地域振興課  | 2分      |
|   |  |        | 合計：120分 |

## ■ 前回「相利」の説明

令和6年度 地域づくり大学校「港北つなぎ塾」

**自治会町内会と活動団体の連携のポイント**  
連携を通じて自団体の問題を解決しよう！

2024年10月16日  
特定非営利活動法人協力アカデミー 代表 松原明



1

今日は、  
「自治会町内会と活動団体(NPO)の連携のポイント」  
についてお話しします。  
なお、今日のお話は、一冊の本に書かれていることをベースになっています。『協力のテクノロジー』という本です。



8

さて、話を始める前に、今日の松原の話のポイントを先に伝えておきます。  
今日、みなさんに覚えてほしいのは、たった一つのことです。それは、  
『協力のキモは相利(そうり)開発』  
ということです。



11

まず、自治会町内会とNPOの違いを押さえておきましょう  
お互いが異なる存在だということは、しっかり理解しておく必要があります。



15

## NPOと自治会町内会の比較

| 項目     | NPO(市民活動団体)               | 町内会自治会                      |
|--------|---------------------------|-----------------------------|
| 目的     | 特定の社会課題やテーマに取り組むこと        | 地域住民に共通する課題を解決すること          |
| 会員資格   | テーマに賛同する個人や団体が任意加入        | 地域住民を対象とし、全員加入を目指す          |
| 活動内容   | 社会課題に応じた活動、啓発や支援など        | 防災、地域交流、福祉活動など              |
| 役員     | 中心メンバーは中長期で固定             | 一定期間で交代                     |
| 追求するもの | 専門性                       | 共通性                         |
| 資金源    | 寄付金、助成金、事業収入など、積極的に資金集めする | 会費、自治体からの補助金など、積極的に資金集めしない。 |
| 基本的力   | 協力                        | 相互扶助(互惠)                    |
| 活動範囲   | 広域も多く、課題の範囲で変動            | 地域限定(町内や自治区域内)              |
| 運営方式   | 専門性のあるメンバーやスタッフを活用        | 地域住民による自発的な参加が中心            |
| 政府との関係 | 自治体や国とは基本独立。協力関係もあり       | 地域行政と密接な連携、補助関係             |

16

多くの点で異なりますね。  
それぞれが大切にしている価値観も大きく異なります。  
さて、20世紀までは、異なりよりも、共通性を大事にした時代でした。  
しかし、今日は、多様性が大切にされ、異なりが尊重されます。  
連携や協力においても、この異なりをそのままにして、協力していけることが求められます。  
しかし、この「異なりを大切にしながら協力する」というのは、言うは易し、行い難し、なのです。  
そこで、重要となるのが「相利」の考え方です。



17

## 2. 「相利」とはなにか

19

## 協力関係をつくるときによくある悩み



みんなにとって大切なことなのに、無関心な人ばかりだ

正しいことを言っているのに理解してもらえない



活動はいつも同じメンバーで参加者・協力者が広がらない

あの人たちは自分のことしか考えない

21

## 地域猫活動を相利評価表で整理すると

| 関係者         | 問題       | 目的          | 活動   | 役割         | 相利           |
|-------------|----------|-------------|--|------------|--------------|
| NPO<br>ネコ好き | 猫が殺処分される | ネコの幸せ       | 地域猫活動<br>・ 不妊手術<br>・ エサやり<br>・ トイレ設置<br>・ 糞尿処理 | 地域ネコ活動の実施  | 殺処分される野良猫の減少 |
| 野良猫         | 餌に困っている  | 安全な暮らし      |  | 周りに迷惑をかけない | 飢えない、安全      |
| 住民          | ネコの被害が迷惑 | ネコの被害をなくしたい |  | 活動を見守る     | ネコの被害がなくなる   |
| 町内会長        | 住民トラブル   | 町内の平和       |  | 場の設定       | トラブル減        |
| 管理人         | 住人クレーム   | 管理責任        |  | 住人への啓発     | クレーム減        |
| 自治体         | 殺処分多い    | 殺処分減        |  | 活動の後ろ盾     | 殺処分減         |
| 保健所         | 殺処分多い    | 殺処分減        |  | 住民への啓発     | 殺処分減         |

44

## 5. 相利開発は、相手の困りごとを一緒に解決すること

58

## 5 ワークショップ<sup>o</sup>：相利評価表を作る

- ① ワークショップの進め方の説明 (5分)
- ② 各自の活動・問題・目的を記入する時間 (5分)  
(各自の活動を、ポストイットに記入し表に貼る)
- ③ 自分の活動・問題・目的の共有 + 相利評価表の完成 (48分)  
(自分の活動・問題・目的を共有する3分×7人=21分  
+ 相利評価表を完成するための意見交換27分=計48分)
- ④ 各グループの話題の全体共有 (20分)  
(4グループ×5分=20分、  
グループ毎のコーディネーターのコメント含む)

## 6 まとめ

## 7 閉会・アンケート

16:00 まで

### ■ 相利評価表 自治会×活動団体

港北区つなぎ塾

| 団体名 | 具体的な活動 | 問題 | 目的 | 協働活動 | 役割 | 相利 |
|-----|--------|----|----|------|----|----|
| 自治会 |        |    |    |      |    |    |
|     |        |    |    |      |    |    |
|     |        |    |    |      |    |    |
|     |        |    |    |      |    |    |
|     |        |    |    |      |    |    |
|     |        |    |    |      |    |    |
|     |        |    |    |      |    |    |
|     |        |    |    |      |    |    |

## 2 ワークショップ：講義の展開として相利表でグループワークを行う。

ワークショップ：コーディネーター 大倉山ミエル 鈴木 智香子

### ・各テーブル毎の話し合い

(4グループ:各テーブル自治会長1人以上+活動団体+行政職員)

#### 1 各テーブル毎のワークシート(A1)に、

団体婦名、課題、目的、協働活動、役割、相利を付箋に記入して貼る。

#### 2 団体の協働活動、役割、相利について話し合う。

#### 3 各テーブル毎の共有

### ■ワークショップの様子



## 4. 全体のまとめ

### ・今後の課題と展開について

- ・今年度のつなぎ塾で、自治会と活動団体との協働活動が生まれる状況にはなりつつあると考える。この活動は継続的に行う価値がある。
- ・地域の力事業に代わる、民間活動団体の支援事業がなくなると、活動団体の育成が進まなくなり、自治会との連携活動により地域コミュニティの活性化が進みにくくなる。  
    **：つなぎ塾の継続**
- ・昨年度、今年度と自治会長の参加をお願いして、連携の成果を出せる状況が生まれてきているが、**全ての自治会**で連携活動が可能な状態ではまだない。
- ・今後、**補助金の在り方の検討**も含めて、民間団体と自治会の協働活動の事例を実行に移して、**実績を積み重ねて**いくことで**全区域に展開**していく方法を考える必要がある。

以上

■第1回ワークシート (別紙) 相利表1, 2

『まちの防災熱』  
10月  
2024.10.16

| 団体                   | 課題                    | 目的  | 活動   | 役割  | 相利  |
|----------------------|-----------------------|---|--|---|---|
| ミルバー<br>懇親会          | 〇二五性バ<br>分の帯が<br>とえない | 交流会の<br>継続の<br>場の提供                                 | 防災<br>訓練<br>30分レシオン                        | イベントの<br>開催                                 | 相利<br>参加者の<br>つながり                            |
| 絆アソ<br>シエーション        | 情報<br>目録<br>人不足       | 地域の<br>主幹人に<br>参加して<br>若者が<br>参加する<br>イベントを<br>開催する | 新しい<br>活動の<br>場                            | 絆アソ<br>シエーション<br>の活用を<br>促進する               | 絆アソ<br>シエーション<br>の活用を<br>促進する                 |
| NPO法人<br>ハート<br>スマイル | 団体の活動<br>を周知し<br>たい   | 困っている<br>ママ達を<br>助けたい                               | 食べ物<br>(食料<br>支援)                          | 団体の活動<br>を周知する                              | 子育て世代の<br>親とつながり<br>ができて<br>活動の<br>促進が<br>できる |
| 町内会                  | 若手<br>不足              | 話し合い<br>の場<br>をつくる<br>(親睦会<br>など)                   | 防災の<br>活動<br>の場<br>をつくる<br>大学と<br>連携<br>する | 町内会<br>の活動<br>を周知<br>する                     | 町内会<br>の活動<br>を周知<br>する                       |
| 区民活動<br>支援<br>センター   | つながり<br>づくり<br>難しい    | 地域の人<br>と<br>つながり<br>を<br>築く                        | 防災<br>活動<br>の場<br>をつくる                     | SNS<br>と<br>活用<br>して<br>情報<br>を<br>発信<br>する | つながり<br>を<br>築く<br>こと<br>が<br>できる             |
|                      |                       |   |  |   | つながり<br>を<br>築く<br>こと<br>が<br>できる             |

『まちの防災熱』  
10月  
2024.10.16

| 団体                                   | 課題  | 目的   | 活動  | 役割  | 相利  |
|--------------------------------------|---|--|---|---|---|
| 防災委員会                                | 防災<br>活動<br>の<br>場<br>をつくる                | 防災<br>活動<br>の<br>場<br>をつくる   | 防災<br>活動<br>の<br>場<br>をつくる                            | 防災<br>活動<br>の<br>場<br>をつくる                            | 防災<br>活動<br>の<br>場<br>をつくる                            |
| OE/<br>Yokohama                      | 参加者<br>不足<br>資金<br>不足                     | 河川敷<br>の花<br>いっしょ<br>の<br>活動<br>(2027<br>花博)<br>社会保<br>険<br>の<br>場 | お花<br>の手<br>入れ<br>を<br>する<br>定<br>例<br>会              | お花<br>の手<br>入れ<br>を<br>する<br>定<br>例<br>会              | お花<br>の手<br>入れ<br>を<br>する<br>定<br>例<br>会              |
| GS<br>自治                             | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足         | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足                                  | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足                     | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足                     | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足                     |
| 新社会                                  | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足         | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足                                  | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足                     | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足                     | 活動<br>の<br>場<br>をつくる<br>参加者<br>不足                     |
| NPO法人<br>スリー<br>アール<br>アール<br>(2027) | 会費<br>(活動<br>参加<br>者)が<br>少ない<br>資金<br>不足 | 交流<br>の<br>場<br>をつくる<br>社会<br>課題<br>の<br>解決<br>の<br>場              | 交流<br>の<br>場<br>をつくる<br>社会<br>課題<br>の<br>解決<br>の<br>場 | 交流<br>の<br>場<br>をつくる<br>社会<br>課題<br>の<br>解決<br>の<br>場 | 交流<br>の<br>場<br>をつくる<br>社会<br>課題<br>の<br>解決<br>の<br>場 |

■第1回ワークシート（別紙） 相利表3, 4

『暮らしの学び』  
100  
2024.10.16

| 団体          | 課題            | 目的          | 活動         | 役割 | 相利         |
|-------------|---------------|-------------|------------|----|------------|
| 町内会<br>第4地区 | 改選後の<br>まちづくり | 高齢者の<br>暮らし | 町内会<br>の活動 |    | 町内会<br>の活動 |
| 町内会<br>第4地区 | 町内会<br>の活動    | 町内会<br>の活動  | 町内会<br>の活動 |    | 町内会<br>の活動 |
| 町内会<br>第4地区 | 町内会<br>の活動    | 町内会<br>の活動  | 町内会<br>の活動 |    | 町内会<br>の活動 |
| 町内会<br>第4地区 | 町内会<br>の活動    | 町内会<br>の活動  | 町内会<br>の活動 |    | 町内会<br>の活動 |
| 町内会<br>第4地区 | 町内会<br>の活動    | 町内会<br>の活動  | 町内会<br>の活動 |    | 町内会<br>の活動 |

『暮らしの学び』  
100  
2024.10.16

| 団体                   | 課題               | 目的          | 活動               | 役割 | 相利               |
|----------------------|------------------|-------------|------------------|----|------------------|
| Green & Clean<br>大倉山 | 活動<br>場所<br>(花壇) |             | 小学校<br>と連携<br>活動 |    | 小学校<br>と連携<br>活動 |
| 町内会<br>第4地区          | まちづくり<br>活動      | 情報・相談<br>共有 |                  |    | 情報・相談<br>共有      |
| 町内会<br>第4地区          | まちづくり<br>活動      | まちづくり<br>活動 |                  |    | まちづくり<br>活動      |
| 町内会<br>第4地区          | まちづくり<br>活動      | まちづくり<br>活動 |                  |    | まちづくり<br>活動      |
| 町内会<br>第4地区          | まちづくり<br>活動      | まちづくり<br>活動 |                  |    | まちづくり<br>活動      |

■第2回ワークシート（別紙） 相利表1, 2

| 団体名                 | 具体的な活動                                 | 問題                            | 目的                       | 協働活動   | 役割                       | 相利                              |
|---------------------|--|-------------------------------|--------------------------|--|--------------------------|---------------------------------|
| クワーン<br>クワーン<br>太倉山 | 区役所前の<br>有線地域の<br>福祉管理に<br>つなげる        | 道具を<br>しまう<br>場所              | 情報<br>発信                 | 地域交流<br>街の人の<br>活性                           | まちの<br>環境美化<br>の向上       | まちの<br>活性化<br>につながる             |
| ヒートアップ<br>推進委員会     | ボランティア<br>募集                           | 情報発信                          | ボランティア<br>担い手<br>募集      | 地域活動の<br>共有                                  | 新旧世代の<br>交流              | 地域の<br>イベント<br>の共有              |
| 新田<br>地産地消<br>推進委員会 | やまのり堂<br>委員会<br>推進<br>委員会<br>推進<br>委員会 | 引退世代の<br>高齢者には<br>むづかしい<br>活動 |                          |  |                          | 年齢の<br>違う<br>世代の<br>つながり<br>づくり |
| 区役所<br>(福祉部)        |  | ゆかりの<br>つなぐ<br>つなぐ            | ゆかりの<br>つなぐ<br>つなぐ       | 何の団体<br>にも<br>つながり<br>の<br>大切さ<br>大切さ<br>大切さ | 地域<br>交流<br>共有           | まちの<br>活性化<br>につながる             |
| 市民活動<br>センター        | 自治会地区の<br>活動<br>推進<br>委員会              | 市民活動<br>の<br>推進               | 市民活動<br>の<br>推進          | 市民活動<br>の<br>推進                              | 市民活動<br>の<br>推進          | 市民活動<br>の<br>推進                 |
| 市民活動<br>センター        | 活動団体の<br>交流<br>促進<br>委員会               | 活動団体の<br>交流<br>促進<br>委員会      | 活動団体の<br>交流<br>促進<br>委員会 | 活動団体の<br>交流<br>促進<br>委員会                     | 活動団体の<br>交流<br>促進<br>委員会 | 活動団体の<br>交流<br>促進<br>委員会        |

| 団体名             | 具体的な活動                     | 問題                       | 目的                      | 協働活動         | 役割                                      | 相利                  |
|-----------------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------|---|---------------------|
| OE/<br>Yokohama | ハナカンの<br>お世話               | 資金不足<br>溢れ<br>防止<br>対策   | 未来に<br>希望を<br>つなぐ<br>社会 |              | 花苗<br>販売                                | まちの<br>活性化<br>につながる |
| フローラル<br>クラブ    | ガーデニング<br>ボランティア           | 夏の水やり<br>作業              | 地域緑化                    |              | 人材<br>育成<br>情報<br>提供                    | 地域の<br>活性化<br>につながる |
| 綱島<br>自治会       | 菜の花の<br>活動<br>推進<br>委員会    | 雑草<br>取り                 | 地域<br>活性                |              | 見守り<br>情報<br>提供                         | 地域の<br>活性化<br>につながる |
| 綱島<br>商店会       | ハロウィン<br>イベント<br>推進<br>委員会 | 3700人の<br>高齢者<br>の<br>交流 |                         | ハナカンの<br>活動外 | 見守り<br>情報<br>提供<br>長<br>の<br>サポート<br>作成 | 地域の<br>活性化<br>につながる |
|                 | まちの先生<br>（コーディネーター）        |                          |                         |              |   | 地域の<br>活性化<br>につながる |

■第2回ワークシート (別紙) 相利表 3, 4

| ●相利評価表         |                  |                 |               |                |                 |                 |
|----------------|------------------|-----------------|---------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 団体名            | 具体的活動            | 問題              | 目的            | 協働活動           | 役割              | 相利              |
| 新吉田町 第四自治会     | 町内会、地区イベント、公園管理  | 高齢者の外出機会、高齢者の健康 | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |
| 新吉田町 民生委員      | 町内会の高齢者への訪問      | 高齢者の健康、生活の質向上   | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |
| 茨城町 町内会        | 町内会の高齢者への訪問      | 高齢者の健康、生活の質向上   | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |
| NPO法人 スクールファミ  | シニアフレンドリーな交流イベント | 高齢者の健康、生活の質向上   | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |
| 新吉田町 社会福祉協議会   | 地域での高齢者への支援      | 高齢者の健康、生活の質向上   | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |
| 区役所 地域福祉課 (青葉) | 地域での高齢者への支援      | 高齢者の健康、生活の質向上   | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |

| ●相利評価表          |                   |               |               |                |                 |                 |
|-----------------|-------------------|---------------|---------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 団体名             | 具体的活動             | 問題            | 目的            | 協働活動           | 役割              | 相利              |
| (3)ことばプロジェクト    | 12月、1月、2月の活動      | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |
| NPO法人 ハンドレボスマイル | 産前産後の家族サポート       | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |
| 日吉町自治会 (増産部)    | 外路灯管理、緑の維持、イベント開催 | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |
| OE! yokohama    | 高齢者への支援           | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者の健康、生活の質向上 | 高齢者との交流、地域イベント | 高齢者の健康維持、生活の質向上 | 高齢者の健康維持、生活の質向上 |